

実務 遊技機の“達人”育成講座 パチスロ編 第32講

◎ぱちスロ必殺仕事人

京楽産業.が初のぱちスロ「ぱちスロAKB48」を発売して約1年。
注目の第2弾が強力コンテンツ「必殺仕事人」をモチーフに登場しました。
純増約2枚/GのART機で、三つの擬似ボーナスがART突入契機である点などは
前作の「ぱちスロAKB48」を踏襲しながら、
コンテンツを生かした、ユーザーを引きつける演出が多々搭載されています。

1セット40GのART「必殺モード」(純増約2枚/G)を搭載。
さらに、0G連「激凍アタック」をはじめとする四つの上乗せ特化ゾーンで期待感を盛り上げる。



©松竹・ABC

注目は「恨み玉」と「乱舞玉」

擬似ボーナスとART (1セット40G、
純増約2枚/G) で出玉を増やすタイプ。
擬似ボーナス+ARTの初当たり確率は
1/166~1/113です。出玉率は97.6~
112.5%、コイン単価は3円、ベースは
1000円あたり31.5G。天井は999G。

■通常時

通常時は、「依頼された恨みを仕事人が晴らす」という原作の世界観をモチーフにした「恨みシステム」というものが搭載されています。

例えば、連続演出が失敗すると、液晶画面上の「恨みメーター」のレベルがアップ。メーターが満タンになると、「恨み玉」を1個獲得します。

そして、恨み玉が貯まっていくと、突如、中村主水ら仕事人が登場する「恨み一撃必殺チャレンジ」という液晶演出に発展。それまでストックしていた「恨み玉」の数だけ、擬似ボーナスの抽選が行われるのです。

しかも、「恨みメーター」のレベルはレア役成立でもアップ。「恨み玉」の上乗せ特化ゾーンも搭載されています。

■3種類の擬似ボーナス

ARTの突入契機となる擬似ボーナスは3種類。

まず、「必殺ボーナス」(黒7ぞろい)は40G固定で、ART期待度は50%。「殲滅ボーナス」(赤7ぞろい)

は40G固定の擬似ボーナスで、ART期待度は30%。「出陣ボーナス」(出陣凶柄ぞろい)は10~100Gで、ART+上乗せ特化ゾーン「出陣RUSH」が確定します。

■ART「必殺モード」

擬似ボーナスからのART「必殺モード」平均突入率は約50%です。ART中はレア役成立などで「乱舞玉」を獲得。「乱舞玉」を獲得した分だけ、バトル演出が発生し、勝ち続ける限り、ARTは継続します。

■「乱舞玉」上乗せ特化ゾーン

ART中は、「出陣RUSH」「激闘チャンス」「激凍アタック」「X-RUSH」という4種類の「乱舞玉」上乗せ特化ゾーンが搭載されています。

「出陣RUSH」はART突入時、50%の確率で移行する10Gの特化ゾーン。その間はレア役出現率が約1/2.5にアップし、「乱舞玉」ストックへの期待感を盛り上げます。

「激闘チャンス」は、ART中にあるキャラが登場すると突入する、7Gの「乱舞玉」上乗せ特化ゾーン。仕事人が敵キャラクターを攻撃し、ヒットするつど、「乱舞玉」をストックします。

「激凍アタック」は出陣ボーナスを主な突入契機とする0G連で、最大90%ループ。継続するつど、「乱舞玉」

がストックされ、終了後は「出陣ボーナス」が確定します。

「X-RUSH」は、カットイン演出を契機に突入する継続率75%の上乗せ特化ゾーン。同ゾーン中は、必殺凶柄がそろうつど、乱舞玉を獲得します。

本機の市場導入は7月22日からで、初期販売台数は6~7万台とか。

京楽のぱちスロ第2弾ということで注目されていますが、新筐体でないのが残念。また、通常時やART継続の演出で、「ぱちスロ北斗の拳 転生の章」に似たシステムを採用しているのですが、「ぱちスロ北斗の拳 転生の章」は、「あべし(G数)」を追いかけるだけの価値がありました。本機はARTの純増枚数が約2枚/G。そこにユーザーがどう反応するか…。

ただ、純増が抑えられている分、「乱舞玉」が貯まりやすく、引きによってはロング継続が見込めるようです。そうであるならば、ユーザーの心をつかむかもしれません。

PROFILE

糸柳達成 (いとやなぎ たつなり)
株式会社アテイン 代表取締役
関東の老舗ホール企業で約17年半勤務。店長としても新規・リニューアルを含めて6店舗を経験。業界歴は25年以上。現在はホールコンサルタントのほかにも店長研修、セミナー講師、集客企画などマルチな活動を行っている(詳しくは<http://at-attain.com>参照)。「パチンコ必勝ガイド」「パチスロ必勝ガイド」など、ファン雑誌への登場も多数。